

## 仕様書(案)

1 購入品目 技術データ共有システム

2 数量 「技術データ共有システム」 一式

(内訳)

サーバシステム

「ファイル共有等機能」提供用サーバシステム 三式

「メール/ウェブ・セキュリティ機能」提供用サーバシステム 一式

データ入出力システム 三式

研究成果入出力システム 一式

3 装置の構成及び機能・性能

工業技術センターの研究成果や実験データ、各種業務関連の技術情報等を蓄積・管理・共有するネットワークシステム。

技術データ共有システムは、サーバ（機能として2システム）、データ入出力システム、研究成果入出力システムで構成する。

主な機能として、ActiveDirectory（以下、「AD」という。）による「ファイル共有機能」、「研究関連データ蓄積機能」、「研究所間における実験/依頼試験データ等の交換機能」、「グループウェア提供」、「共有データ・ウィルスチェック機能」及び「メール/ウェブ・セキュリティ機能」を有する。

「メール/ウェブ・セキュリティ機能」については、InterScanViruswallStandard Edition（以下、「ISWV-SE」という。）を新規導入することにより、強固なセキュリティシステムを構築する。

4 装置の仕様

(1) サーバシステム

「ファイル共有/蓄積/交換/グループウェア/ウィルスチェック機能」（以下、「ファイル共有等機能」という。）及び「メール/ウェブ・セキュリティ機能」提供するための2システムで構成する。

なお、各システムは別システム（別個体）とすること。

ア 中央研究所 「ファイル共有等機能」提供用サーバシステム

(ア) ハードウェア

a CPU

(a) Intel Xeon Processor E5-2420 以上又はE5-2603 以上であること。

または、相当品以上であること。

(b) 動作クロック 1.80 GHz 以上（対象：E5-2420 以上）又は1.90 GHz 以上（対象：E5-2603 以上）であること。

(c) キャッシュ 8 MB 以上であること。

(d) QPI 6.0 GT/s 以上であること。

- b メインメモリ：8GB 以上であること。
- c 内蔵ストレージ
  - 「システムOS 領域」及び「ファイル共有等機能領域」で構成すること。
    - (a) システムOS 領域
      - ① SAS HDD であること。
      - ② 最大容量 1 TB 以上であること。
      - ③ 上記②は HDD 3 台以上で構成すること。
      - ④ RAID5 モードで運用可能であること。
    - (b) ファイル共有等機能領域
      - ① SATA HDD であること。
      - ② 最大容量 1.7TB 以上であること。
      - ③ 上記②は HDD 4 台以上で構成すること。
      - ④ RAID6 モードで運用可能であること。
    - (c) RAID5 及び RAID6 モードを運用可能なコントローラーを選定すること。
- d バックアップストレージ
  - システムOS 領域にある AD・desknets・Endpoint の環境設定ファイル、及び共有領域全データファイルのバックアップが行えること。
    - (a) 外部接続型ハードディスク (NAS) であること。
    - (b) 容量 4TB 以上であること。
    - (c) 内蔵ベイは 4 ベイ以上で構成すること。
    - (d) 内蔵ベイは 2 アレイ化し、2 世代分のバックアップが可能であること。
    - (e) サーバ本体と UTP 接続可能であること。
- e 光学ドライブ：DVD スーパーマルチ (Blu-ray Writer) を有すること。
- f 表示解像度 SXGA 以上の 17 インチ TFT カラー液晶ディスプレイを有すること。
- g インターフェース
  - (a) USB 2.0 又は 3.0 ポートを 4 ポート以上備えること。
  - (b) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ネットワーク・インターフェース (RJ45 タイプ) を 2 ポート以上備えること。
- h キーボード、マウスを備えること。
  - (a) キーボードは、USB 接続の OADG 日本語キーボード 109/109A 配列準拠であること。
  - (b) マウスは、USB 又は USB レーザー接続の光学式マウスであること。
- i 無停電電源装置 (以下、「UPS」という。)
  - (a) 停電発生時にディスプレイを除くサーバ本体の 10 分以上の動作保証に十分な容量であること。
  - (b) 停電時にサーバを自動シャットダウンできること。
- j サーバ本体は、タワー型の筐体であること。
- k サーバ本体の電源に関して、冗長化されていること。

(イ) ソフトウェア

- a OS
    - (a) Windows Server 2008 R2 Standard (SP1) 日本語版であること。又は、相当品以上であること。
    - (b) ADサービス提供が可能であること。
    - (c) クライアント・アクセス・ライセンス (以下、「CAL」という。) 数は38以上であること。
    - (d) システムを正常に稼働させるために必要なパッチを備えること。
  - b グループウェア機能及びウイルスチェック機能
    - (a) desknetsによるグループウェア提供が可能であること。
    - (b) Symantec™ Endpoint Protectionによるウイルスチェック提供が可能であること。また、その管理機能を備えること。
    - (c) 上記(a)及び(b)は、既存システムからライセンス移設を行うこと。なお、その詳細は、「6. 機器の設定」にしたがうこと。
  - c UPSの状態監視及び自動運転用ソフトウェアとして、PowerChute Business Editionの最新バージョンを備えること。
  - d バックアップ用ソフトウェアとして、ARCserve Backupの最新版を備えること。
- (ウ) 設置場所及び数量等
- a 設置場所及び数量は、中央研究所に1式とする。
  - b センター・ネットワークへの接続先は、「基幹スイッチ」とすること。

## イ 中央研究所

「メール/ウェブ・セキュリティ機能」提供用サーバシステム

### (ア) ハードウェア

- a CPU
  - (a) Intel Xeon Processor E5-2403 以上又はE5-2603 以上であること。
  - (b) 動作クロック 1.70 GHz 以上 (対象: E5-2403 以上) 又は1.70 GHz 以上 (対象: E5-2603 以上) であること。
  - (c) キャッシュ 8 MB 以上であること。
  - (d) QPI 6.0 GT/s 以上であること。
- b メインメモリ: 4GB 以上であること。
- c 内蔵ストレージ
  - (a) SAS HDDであること。
  - (b) 最大容量 500GB 以上であること。
  - (c) RAID 1 モードで運用可能であること。
- d 光学ドライブ: DVDスーパーマルチ (Blu-ray Writer) を有すること。
- e 表示解像度 SXGA 以上の17インチTFTカラー液晶ディスプレイを有すること。
- f インターフェース
  - (a) USB2.0 又は3.0ポートを4ポート以上備えること。
  - (b) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク・インターフェース (RJ45タイプ) を2ポート以上備えること。

- g キーボード、マウスを備えること。
    - (a) キーボードは、USB 接続のOADG 日本語キーボード109/109A 配列準拠であること。
    - (b) マウスは、USB 又はUSBレーザー接続の光学式マウスであること。
  - h UPS
    - (a) 停電発生時にディスプレイを除くサーバ本体の10 分以上の動作保証に十分な容量であること。
    - (b) 停電時にサーバを自動シャットダウンできること。
  - i サーバ本体は、タワー型の筐体であること。
  - j サーバ本体の電源に関して、冗長化されていること。
- (イ) ソフトウェア
- a OS
    - (a) Windows Server 2008 R2 Standard (SP1) 日本語版であること。
    - (b) システムを正常に稼働させるために必要なパッチを備えること。
  - b メール及びウェブ・セキュリティ
    - (a) TrendMicro ISVW-SEの最新版をインストールすること。ライセンス・アカウント数は100アカウントであること。
    - (b) スпамメール対策を講じること。
    - (c) AD 機能との連携を行うこと。
  - c UPSの状態監視及び自動運転用ソフトウェアとして、PowerChute Business Editionの最新バージョンを備えること。
- (ウ) 設置場所及び数量等
- a 設置場所及び数量は、中央研究所に1 式とする。
  - b センター・ネットワークへの接続先は、「ファイアウォール」とすること。

#### ウ 生活工学研究所及び機械電子研究所

##### 「ファイル共有等機能」提供用サーバシステム

- (ア) ハードウェア
- a CPU
    - (a) Intel Xeon Processor E5-2403 以上であること。または、相当品以上であること。
    - (b) 動作クロック 1.70 GHz 以上であること。
    - (c) キャッシュ 8 MB 以上であること。
    - (d) QPI 6.0 GT/s 以上であること。
  - b インメモリ：4GB 以上であること。
  - c 内蔵ストレージ  
「システムOS 領域」及び「ファイル共有等機能領域」で構成すること。
    - (a) システムOS 領域
      - ①SAS HDDであること。

- ②最大容量1TB以上であること。
  - ③上記②はHDD3台以上で構成すること。
  - ④RAID5モードで運用可能であること。
  - (b) ファイル共有等機能領域
    - ①SATA HDDであること。
    - ②最大容量0.8TB以上であること。
    - ③上記②はHDD4台以上で構成すること。
    - ④RAID6モードで運用可能であること。
  - (c) RAID5及びRAID6モードを運用可能なコントローラーを選定すること。
  - d バックアップストレージ
    - システムOS領域にあるAD・Endpointの環境設定ファイル、及び共有領域全データファイルのバックアップが行えること。
      - (a)外部接続型ハードディスク(NAS)であること。
      - (b)容量4TB以上であること。
      - (c)内蔵ベイは4ベイ以上で構成すること。
      - (d)内蔵ベイは2アレイ化し、2世代分のバックアップが可能であること。
      - (e)サーバ本体とUTP接続可能であること。
  - e 光学ドライブ：DVDスーパーマルチ(Blu-ray Writer)を有すること。
  - f 表示解像度SXGA以上の17インチTFTカラー液晶ディスプレイを有すること。
  - g インターフェース
    - (a)USB2.0又は3.0ポートを4ポート以上備えること。
    - (b)1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク・インターフェース(RJ45タイプ)を2ポート以上備えること。
  - h キーボード、マウスを備えること。
    - (a)キーボードは、USB接続のOADG日本語キーボード109/109A配列準拠であること。
    - (b)マウスは、USB又はUSBレーザー接続の光学式マウスであること。
  - i UPS
    - (a)停電発生時にディスプレイを除くサーバ本体の10分以上の動作保証に十分な容量であること。
    - (b)停電時にサーバを自動シャットダウンできること。
  - j サーバ本体は、タワー型の筐体であること。
  - k サーバ本体の電源に関して、冗長化されていること。
- (イ) ソフトウェア
- a OS
    - (a)Windows Server 2008 R2 Standard (SP1)日本語版であること。または、相当品以上であること。
    - (b)ADサービス提供が可能であること。
    - (c)CAL数は14以上であること。

- (d) システムを正常に稼働させるために必要なパッチを備えること。
- b ウィルスチェック機能
  - (a) Symantec™ Endpoint Protectionによるウィルスチェック提供が可能であること。また、その管理機能を備えること。
  - (b) 上記(a)は、既存システムからライセンス移設を行うこと。なお、その詳細は、「6. 機器の設定」にしたがうこと。
- c UPSの状態の監視及び自動運転用ソフトウェアとして、PowerChute Business Editionの最新バージョンを備えること。
- d バックアップ用ソフトウェアとして、ARCserve Backupの最新版を備えること。
- (ウ) 設置場所及び数量等
  - a 設置場所及び数量は、生活工学研究所、機械電子研究所に各1式とする。
  - b センター・ネットワークへの接続先は、上記a各研究所の「基幹スイッチ」とすること。

## (2) データ入出力システム

各研究所に配置し、研究成果／実験データ／各種技術情報等の入力、依頼試験受付等入力、並びにグループウェアによる設備予約等の入力が可能であること。

なお、ハードウェア個体はデスクトップ型であること。

### ア 入出力端末

#### (ア) ハードウェア

- a CPU
  - (a) Intel Celeron G465 以上であること。
  - (b) 動作クロック 1.90GHz 以上であること。
  - (c) キャッシュ 1MB 以上であること。
- b メインメモリ： 4GB 以上であること。【捕捉：庁内 LAN 端末を参考】
- c 内蔵ストレージ
  - (a) 総容量で 200GB 以上であること。【捕捉：庁内 LAN 端末を参考】
- d 光学ドライブ：スーパーマルチ対応であること。
- e 表示モニタ
  - (a) TFTカラーLCDであること。
  - (b) パネルは18インチワイド以上であること。
  - (c) 表示解像度 WXGA+以上に対応すること。
  - (d) 低消費電力対応であること。
- f インターフェース
  - (a) USB2.0 又は3.0ポートを4ポート以上備えること。
  - (b) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク・インターフェース (RJ45タイプ) を1ポート以上備えること。
- g 入力端末
  - (a) キーボードは、USB 接続のOADG 日本語キーボード109/109A 配列準拠であること。

(b) マウスは、USB 又はUSBレーザー接続の光学式マウスであること。

(イ) ソフトウェア

a OS

(a) Windows 7 Professional SP1 以降であること。

(b) 上記(a)は、64ビット対応であること。

(c) 上記(a)は、日本語環境であること。

b アプリケーション

(a) Microsoft Office **2010** Professional をインストールすること。

(ウ) 設置場所及び数量

a 設置場所及び数量

中央研究所、生活工学研究所、機械電子研究所に各 1 式とする。

b センター・ネットワークへの接続場所は、納入時指定の場所とすること。

イ 出力装置 (プリンタ)

(ア) 基本仕様

a 印刷方式：半導体レーザー＋乾式電子写真方式であること。

b 印刷可能用紙サイズ：「ハガキ」から「A3 判」に対応可能であること。

c 両面印刷が可能であること。

d TCP/IPプロトコルに対応し、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (RJ45タイプ) 接続可能なインターフェースを 1 ポート以上備えること。

e 入出力端末から、ネットワークプリンタとして使用可能であること。

(イ) 出力仕様

a モノクロ対応であること。

b データ解像度：最大 2000dpi 以上であること。

c 印刷速度：A4 判、普通紙、同一データのモノクロ出力で20PPM 以上であること。

(ウ) 設置場所

a 設置場所及び数量

中央研究所、生活工学研究所、機械電子研究所に各 1 式とする。

b センター・ネットワークへの接続場所は、納入時指定の場所とすること。

(3) 研究成果入出力システム

センターの研究成果等を広く公表するための、チラシ／パネル等の作成及び印刷を行うためのシステム。

なお、作成／入力装置のハードウェア個体はノート型とし、出力装置は大判プリンタとする。

ア 作成／入力装置

(ア) ハードウェア

a CPU

(a) Intel Core **i5-33xx**／**i7-35xx**シリーズ以上であること。

- (b) 動作クロック 2.5GHz 以上であること。
- (c) スマートキャッシュ 3MB 以上であること。
- b メインメモリ：8GB 以上であること。
- c 内蔵ストレージ
  - (a) 総容量で 470GB 以上であること。
- d 光学ドライブ：スーパーマルチ対応であること。
- e 表示モニタ
  - (a) TFTカラーLCDであること。
  - (b) パネルは15インチワイド以上であること。
  - (c) 表示解像度 WXGA+以上に対応すること。
- f インターフェース
  - (a) USB2.0 又は3.0ポートを3ポート以上備えること。
  - (b) 100BASE-T/100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク・インターフェース（RJ45タイプ）を1ポート以上備えること。
- g 入力端末
  - (a) キーボードは、OADG 日本語キーボード109/109A 配列準拠であること。
  - (b) マウスは、USB 又はUSBレーザー接続の光学式マウスであること。
- (イ) ソフトウェア
  - a OS
    - (a) Windows 7 Professional SP1 以降であること。
    - (b) 上記(a)は、64ビット対応であること。
    - (c) 上記(a)は、日本語環境であること。
  - b アプリケーション
    - (a) Microsoft Office 2010 Professional をインストールすること。
    - (b) Adobe Acrobat 日本語最新版をインストールすること。
    - (c) Adobe Photoshop (Elements) 日本語最新版をインストールすること。
    - (d) Adobe Illustrator CS 日本語最新版をインストールすること。
- (ウ) 設置場所及び数量
  - a 設置場所及び数量
    - 中央研究所に1式とする。
  - b センター・ネットワークへの接続場所は、納入時指定の場所とすること。
- イ 出力装置
  - (ア) 基本仕様
    - a 印刷方式：インクジェット方式であること。
    - b 対応用紙サイズ：「B0plus」まで対応可能なこと。
    - c 内蔵メモリ：250MB 以上であること。
    - d TCP/IPプロトコルに対応し、100BASE-TX/10BASE-T（RJ45タイプ）接続可能なインターフェースを1ポート以上備えること。
    - e 作成／入力装置から、ネットワークプリンタとして使用可能であること。
  - (イ) 出力仕様



- a インクカラー8色以上によるカラー出力であること。
  - b 解像度：最大 2800dpi x 1400dpi 以上であること。
- (ウ) 設置場所
- a 設置場所及び数量は、中央研究所に1式とする。
  - b センター・ネットワークへの接続場所は、納入時指定の場所とすること。

## 5 付属品

- (1) 標準付属品
- (2) 取扱説明書

## 6 機器の設定

- (1) 富山県工業技術センター担当職員の指示に従い、システムを稼働させる為に必要な各機器の設定及びネットワーク設定、接続作業、データ移行作業を以下のとおり行い、その内容を書面で提出すること。
- ア ADの設定を行うこと。
    - (ア) 工業技術センター（中央研究所、生活工学研究所、機械電子研究所）全体でシングルドメインとすること。
    - (イ) ユーザーアカウントの設定を行うこと。ただし、ユーザー名及びグループは既存システムのものに移行すること。
  - イ アプリケーションソフトウェアの設定を行うこと。
    - (ア) バックアップソフトウェア
      - ：各研究所「ファイル共有等機能」提供用サーバシステム
    - (イ) ウィルス対策ソフトウェア（サーバ用及びクライアント管理用）
      - ：各研究所「ファイル共有等機能」提供用サーバシステム
      - a Symantec<sup>TM</sup> Endpoint Protection 11.0 JP FOR WORKSTATIONS & NETWORK SERVER GOLD MAINT 1YR RNW GOV BAND Gの移行を行うこと。
      - b 上記 a 移行にあたっては、ユーザー管理を引き継ぎ、最新版にアップグレードすること。
  - (ウ) グループウェア：中央研究所「ファイル共有等機能」提供用サーバシステム
    - a 既存ライセンスの移行を行うこと。なお、移行に当たっては、現バージョンから最新バージョンへのアップグレードを行うこと。
    - b ユーザーアカウント等の設定を行うこと。ただし、ユーザー名、グループ及び各種提供機能のデータは、既存システムのものを引き継ぐこと。
  - ウ 各研究所サーバにおいて、既存サーバの共有データを移行すること。
  - エ 各研究所サーバにおいて、プリントサーバの設定を行うこと。
  - オ その他必要な設定を行うこと。
- (2) 機器設定に必要なLANケーブル配線を行い、モール等による保護も行うこと。

## 7 納入条件

- ア 運搬・据え付け・環境整備（基礎工事、電気工事、水工事、ガス工事、ソフトウェア

アのインストール等) など装置が正常に作動するために必要な事項を全て行い、納入時には、システム・装置が全ての機能を満足して正確且つ完全に作動し、直ちに使用が可能であること。

- イ 装置の正常な動作に必要なケーブル、コネクタ等はすべて用意すること。
- ウ 労働安全衛生法などに規定される安全対策設備・警告表示などを行うこと。

## 8 検収

本仕様書に基づき、システム・装置の構成と物品及び全ての機能が満足して作動することを確認後、検収する。検収に必要なものは用意すること。

## 9 保証

- (1) 保証期間は、検収後1年間とする。ただし、システムの機構上及び材質などに起因する重大な故障については、保証期間の後であっても、無償で対応すること。
- (2) 保証期間内において、障害からの復旧の為に必要な部品は8時間以内に確保可能であること。また、昼間時（休日を除く。）の障害発生には、1時間以内に復旧作業に着手できる体制があること。
- (3) 保証期間内において、機器の運用管理上の疑問点や問題点について、電話、FAXまたは電子メール等による問い合わせに対して、速やかな解決の為にサポートに対応できる体制があること。

## 10 保守

保守については、別途保守管理契約を締結すること。

## 11 納入場所

本仕様書において、納入場所が指定してあるものについてはその指定場所に、また、特に定めのないものについては、富山県工業技術センター中央研究所に納入設置すること。

納入指定場所の名称及び所在地は以下のとおり。

富山県工業技術センター中央研究所	富山県高岡市二上町 150 番地
生活工学研究所	富山県南砺市岩武新 35-1
機械電子研究所	富山県富山市高田 383 番地

## 12 納入期限

納入期限は、平成 25 年 12 月 28 日とする。

## 13 操作研修

納入者の責任において当所の職員2名以上に操作に関する研修を行うとともに、システムの使用に関する技術資料を提供すること。

## 14 その他

- (1) 個人情報を取り扱うにあたっては、「(別紙) 個人情報取扱特記事項」を遵守すること。

と。

- (2) 受注者は、受注業務の実施上取り扱う個人情報以外の秘密を含む情報についても、「(別紙) 個人情報取扱特記事項」の規定に準じて取り扱うものとする。
  - (3) 受注者は、受注業務の実施における県の秘密の保持に関し講ずる措置に関する方針及び内容について、あらかじめ書面により県に提出し、その承認を得なければならない。
  - (4) 受注者は、テストの実施に際し、原則個人情報等秘密が含まれるデータを用いないものとする。やむを得ず用いる場合には、県の指示した場所及び方法で使用するものとし、その必要とする範囲を超えて使用してはならない。
  - (5) 詳細不明な点については、富山県工業技術センター担当職員と速やかに打ち合わせる
- こと。

担当職員：企画管理部 企画情報課 高松 周一 TEL：0766-21-2121